◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

『友』インターネット速報　　2008 年 6 月 3 日　　No.336

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇

ミャンマー被災地にシェルターボックスが到着

大型サイクロン「ナルギス」がミャンマーのデルタ地帯を直撃してから約 2 週間後の 5 月 16 日、救援物資の詰まった 1,050 箱を積んだ飛行機が、イギリスからヤンゴン空港に到着しました。

この飛行機は、世界中のロータリークラブが支援する草の根の災害救援団体、シェルターボックスのチャーター機でした。同団体は、5 月 3 日、13 万 4,000 人余の死者と行方不明者を出したミャンマーに入国許可が最初に下りた外国救援団体の一つです。

5 月 8 日からヤンゴン入りしたイギリスの 4 人のチームが、すでにテント、蚊帳、器具、浄水用タブレット、そのほかの必需品の入ったシェルターボックス 644 個の配達作業を行っている中、支援にやってきたのは、イギリスチームに手を貸そうという 2 人のアメリカ人ボランティアでした。ミシガン州プリマスロータリークラブの会員で大学生用教科書専門の出版者、パトリック・オルソンさんと、テネシー州ブレントウッド出身で不動産査定官を務めるデビッド・イービさんです。

チームは、地元の関係当局と協力し、最も被害の大きかった遠隔のデルタ地帯、イラワジに救援箱を届けるため、飛行機からトラックへと荷を積む作業に当たりました。

チームは先週からヤンゴン当局と密接に協力し、被災地に物資を届けているとのこと。シェルターボックス・チームの活躍は、物資の配達だけにとどまるものではありません。消防・非常事態に携わる現地の人々を対象に、シェルターボックスに入っている物資の使い方やテントの張り方を教える指導者の訓練も実施しました。

「ロータリージャパン」ホームページ情報

『ロータリーの友』に投稿してみませんか？　現在募集している原稿を「ロータリージャパン」の日本語ホームページでご案内しています。

http://www.rotary.or.jp/contents.html

の左下方の「ロータリーの友原稿募集・投稿規定」をクリックしてご覧ください。もちろんそのほかの欄への投稿も大歓迎です。

-

発行　ロータリーの友事務所
ホームページ　http://www.rotary.or.jp
Ｅメール：　ホームページについては／web@rotary-no-tomo.jp
　　編集については／hensyu@rotary-no-tomo.jp

-